

IBSEN Magazine

イプセンマガジン

2010
JULY

7

<ライフスタイル>

「現実を受け入れる勇氣とは…」

<クローズアップ>

ビ・ハウス大泉学園店
お客様“原田様”編

<社長からのメッセージ>

日本の未来……

「ミニスクワラン」プレゼント!

新店舗紹介

<ビューティートピックス>

夏本番!

汗のトラブル解消法

現実を受け入れる勇氣とは：



鳩

山さんが辞職、政治の世界は次の参議院選にむけて、駆け引きが始まっています。

お互いに相手の違いを攻撃ばかりしているように見えます。

それを見ていて思いました事があります。京都の東寺の長者、砂原さんのインタビューです。

弘法さんの東寺と京都では呼ばれている教王護国寺（東寺）このお寺の長者である砂原秀遍さん（83歳）は修行を積みながら、絵画や書を学び、現在は能書家としても知られる方です。

「絵画や書を勉強している時にごみ焼き場で花の咲いているを見て、絵に描こうとしても自分が素直にならないとその美しさをありのままに描く事ができなかった。

このときに仏さんの教えをそのまま聞くにはじぶんを空しくしないといかん、エゴを出したらいかん。無我になるという仏教の教えを絵や書道をやることが気がついたと…。

弘法大師の一番の魅力は人への思いやりだと。仏教はそもそも許す宗教である。違う宗派だからといって否定はしない」

まずは受け入れる、素直になる、ということですね。4月号で、まどみちおさんの詩を紹介しましたが、彼は100歳の身体には老いたなりの変化、発見があるとおっしゃっていました。

老いは避けられない事です、受け入れる事で新しい発見があると思う事で楽しくもなります。私たちイブセンもお肌のこと、体のこと、まずは受け止めてそれからどうするか？ 真剣に考えていきたいと思っています。

クローズアップ Closeup

—イプセンと出会って—

今回ご紹介するのはビ・ハウス大泉学園店のお客様、原田様です。

オーナーの中塩屋さんは元ビ・ハウスのお客様、そこから(株)イプセンに入社、スタッフ・店長を経験し、昨年念願の独立を果たしました。

「いつも明るく元気でお客様目線の心遣いを感じる」と原田様がお話しくだしました。



左：原田様、右：中塩屋さとみさん

元保育士の原田様、当時は日焼けも気にせず(気にしてられず?)過ごしていましたが、年齢を重ねていった時、お肌が気になり始めたそうです。そんな時たまたま目にした広告の中塩屋さんを見て「人柄が良さそうな方だな～」と興味を持ち、ご来店。

店内も季節を感じるディスプレイなど細かな心遣いが感じられ、通い始めたそうです。お店に来るとお肌がキレイになるだ

けでなく、精神的にもリラックスでき、元気がもらえて、気持ちがリセットされるということ。「もっともっとキレイになって行動範囲を広げているんなところへ出かけたい！以前は出かけるのが億劫になっていたのが、中塩屋さんとの出会いで自分が変わる第一歩となりました。」との素敵なお二人の関係性についてお聞きすることができました。

イプセンビ・ハウスファン大募集!!

私は(〇〇さんは)イプセンビ・ハウスの大ファン!!
という方、自薦・他薦は問いません、ドシドシご応募下さい。

いつも素敵な
〇〇さん

みんなに
憧れられる私の肌

私の好きな
店長(スタッフ)さん

などなどテーマはなんでも結構です。皆様の声をぜひお聞かせください。(株)イプセン

今月のキーワード

夏本番！ 汗のトラブル解消法!!

いよいよ迎える夏本番。海に山に花火大会に夏祭り。楽しいイベントが盛りだくさんの一方で、紫外線や冷房、夏バテなど何かとお肌のケアが難しい季節です。その他にも夏のトラブルとしてあげられる代表に多いのが「汗」のトラブル。今回は夏の「汗」対策をテーマに考えてまいりましょう。

まずはお肌の仕組みの

基本から

私たちの肌表面から分泌されるものは、脂分（皮脂）と水分（汗）に分けられます。どちらも気温の上昇により分泌量が増えるので、夏場の肌トラブルの原因は水分や脂分のバランスによるものが多いことは、ご存知の通りです。

では、脂分（皮脂）と水分（汗）

の対策はそれぞれどのようにすればいいのでしょうか？

まず、脂分（皮脂）の過多は、特にテカリや化粧崩れ、吹き出物の原因になります。つまり、夏のお手入れでよく言われる、洗浄や引き締めを主体としたお手入れは、皮脂の過剰な分泌や毛穴の詰まりを避けるお手入れです。やはりお肌を清潔に保つことは基本であり、もっとも重要なポイントと言えます。しかし、あまり知られていないのが、良質な皮脂は必要であるということ。いくら清潔に保つことが大切といっても、それだけでは不十分です。逆に間違った洗顔方法は、必要な皮脂も取ってしまう恐れがあり、皮脂の分泌を活性化させてしまうことがあります。そのため、普段のお手入れにおいて化粧品の使用感を重視して、

さっぱりとしたお手入れになるのは要注意。逆にテカリや化粧崩れの原因になります。大切なのは使用感ではなく、肌の仕組みから考えること。使い心地の良さが、肌状態の理想と同じであるとは限りません。正しい洗顔を心がけ、良質な脂分を補うお手入れを続けることが必要です。

良い汗・悪い汗？

もうひとつは水分（汗）対策。そもそも汗は体温を下げるために分泌されます。そのため、気温が上がる汗をかくのは身体にとって大切なこと。逆に言うと、汗をかかないことは身体の不調のひとつと言っても過言ではありません。これが皮脂対策と異なるところ。汗対策は抑えることではなく、汗のかき方と汗をかいた際のケアを大切にします。

では、汗のかき方にはどんな違いがあるのでしょうか？ これは、良い汗と悪い汗の違いに由来します。基本的に汗の成分は99%水分。当然、ほとんどが水分ですので臭いの原因になることはありません。運動や半身浴などでかくさらつとした汗のことであり、これが良い汗と言われるものです。一方、悪い汗は多くのミネラル分を含んだベタベタした汗。身体に必要なミネラルを排出してしまっただけでなく、皮膚の細菌や雑菌の温床になり、臭いの原因になります。そして、この汗をかく人の特徴は、普段あまり汗をかかないということ。例えば、入浴の際湯船に浸かる習慣がない、普段から冷暖房の中の生活が多い、運動をする機会が少ない、暖かい飲み物より冷たい飲み物を好むなどの心当たりがある方は要注意です。つまり、良い汗をかく習慣を身につけることが悪い汗対策になるということです。

間違いだらけの汗の処理

では、汗をかいた際のケアはどうしたらいいのでしょうか？ これは、汗を溜めないこと、ゴシゴシ擦らないことがポイント。汗を肌表面に溜めることは、悪い汗の場合、肌表面に菌を繁殖させてトラブルの原因になり、また良い汗であっても肌表面をふやけさせ、角質をはがれやすくさせてしまいます。そして、タオルやハンカチで擦ることでもふやけた角質を剥がしてしまうことはトラブルの元です。正しくは、汗をかいたら小まめにふき取ること。ただし、汗が流れ出ているときは、汗が引くの待ち、止まったら拭くのではなく、ティッシュやハンカチなどで押さえるようにすることが大切です。

暑い夏も正しいお手入れでトラブルのない肌！ 心がけましょう！



新店舗ぞくぞくオープン!!

鹿児島店舗

✿ エステサロン玲美 ✿

鹿児島県の姶良インターから5分程のお店です。
雄大な桜島を眺め、錦江港を間近に感じる場所にあります。
日当たりと、さわやかな風通しの良いお店でのんびりとリ
ラックスした時間をお過ごしいただけます。自然のパワー
を感じるこの場所で、多くの方々にお肌の悩みだけでなく、
たくさんの元気と感動を与え、共有していきたいと思いま
すので、よろしくお願いします。



中野島店舗

✿ Natural Hand ✿

この度、小田急線登戸駅から一つ目、川崎市多摩区の中野
島という静かで落ち着いた住宅地にお店をOPENすること
となりました。今年の春、初めてイブセン化粧品を知り、
商品を使って品質の良さを実感しました。
それと同時に、サロンの形態で良いものをお客様へ素直に
伝えていくというシンプルさにたいへん好感を持ちまし
た。どうぞよろしくお願いいたします。



イブセン直営店

✿ ビハウス篠崎店 ✿

都営新宿線の篠崎駅を出てすぐ、駅から徒歩10秒のお店
です。お店は5Fなので、素晴らしい景色も楽しんでいただ
けます! (話題のスカイツリーも見えます)。
私はこの仕事が大好きです! 熱い理念やスタッフ、自分の
肌が変わった喜び、たくさんの感動をくださるお客様…。
今、この篠崎店でお客様に幸せをいっぱい感じていただ
けるように頑張りますので、よろしくお願いします!



クリアな素肌美へ

夏のお肌は……

1.過剰な皮脂でテカりがち 2.紫外線で硬くなる角質層 3.実感しにくい乾燥

そんな
夏のお肌に



Dio+フォーム

シッカリ汚れを
落とす洗顔



Dio+パック

紫外線で疲れた
肌に休息を
与えるパック

「ミニスクワラン」プレゼント!

Dio+フォームとDio+パックをセットでご購入の方、

全員に「ミニスクワラン」をプレゼント! 詳しくは店舗にて!! ※一部お取り扱いのない店舗がございます。

MESSAGE from the President

社長からのメッセージ

日本の未来……

株式会社イブセン 代表取締役 遠藤 真太郎



このようなタイトルをつけると暗いイメージが浮かんできそうな昨今ですが、先日、文部科学省科学技術政策研究所から今後30年間に実現しそうな新技術の発表がありました。

主な新技術の実現・普及予測は…… 22年には献血が要らない人工血液の開発、26年には生体認証技術で外国旅行がパスポート不要になったり家事や介護などの生活支援ロボットが普及、33年にはiPS細胞で作った腎臓や肝臓などの人工臓器の実現、40年にはなんと有人月面基地が実現するとの予測です。

「ドッグイヤー」(人間の7年が犬の1年に相当することから、IT分野などの革新的のスピードを表す概念)という言葉があるように、今日の時代の変化はものすごいスピードで進んでいます。

このような話題に触れるといつも思うことがあります。「変わるべきこと」と「変えてはいけないこと」……イブセンは創業以来変わらない施術、変わらない商品、そして変わらない価値観【人と人との繋がり】を30年後までも続けていきたいと思っています。

IBSEN Magazine

イブセン化粧品
☎0120-037-621

〒133-0052 東京都江戸川区東小岩6-8-11

ホームページ <http://www.ibsen.co.jp>

本社E-mail head-office@ibsen.co.jp

商品案内E-mail info@ibsen.co.jp